

## 精神科

### 1. 到達目標・基本方針

必修プログラムでは、社会保険神戸中央病院の精神科および単科精神科病院である有馬病院における研修によって、精神医学的診断と治療に必要な基本的事項を理解し、頻度が高い主要な精神科疾患について精神医学的面接法、現症の把握、治療、精神保健福祉の基本的知識と技術を習得します。

### 2. 研修内容

必修プログラムの1か月間を、当院における前期1週間と、有馬病院における後期3週間に分けます。

#### 1. 前期研修（当院1週間）

前期研修では、外来診療に陪席しつつ新患の来院時には予診の聴取を行い、日によっては半日間病棟において指導医と共にコンサルテーション・リエゾン精神医療の診療を行います。これを通じて、身体表現性障害、ストレス関連障害など最近精神科で著増している疾患に関する経験や、一般科病棟で遭遇する事多い不眠、抑うつ、せん妄などへの経験を持ち、また救急部に来院した患者を中心に物質依存などの症例を経験します。

（社会保険神戸中央病院は精神科ベットを有さないため、プログラムでレポート提出が要求されている3疾患“統合失調症，気分障害，痴呆”は後期研修時に有馬病院で経験します。）

#### 2. 後期研修（有馬病院3週間）

後期研修では、有馬病院の指導医とともに数名の入院患者を受け持ちながら、急性期・亜急性期・慢性期それぞれの精神病症状を研修します。また、精神保健福祉法に則った新たに入院となる患者の入院手続きや、重症患者の隔離・身体拘束などの対応も経験します。さらに入院時と退院時のカンファレンス等にて、担当入院患者の診断・治療方針の報告を行い討論に参加します。他方で、作業療法や病院の運営するデイケアや社会復帰施設も見学し、地域への復帰支援も研修します。これらの経験より、最終日までにレポートを作成します。

	月	火	水	木	金
1 週目 (社保)	外来研修 (陪診・予診)				
	病棟研修 (コンサルテーション・リエゾン)			物忘れ外来	心療内科外来
2 週目 (有馬)	外来研修 (陪診・予診), 病棟研修 (陪席)				
	臨床心理士陪席 (精神症状評価尺度, 臨床心理検査)				
3 週目 (有馬)	入院手続き, 隔離・身体拘束対応 (精神保健福祉法に則った)				
	入院時・退院時カンファレンス, 症例検討会, 医局勉強会				
4 週目 (有馬)	作業療法, デイケア, 社会復帰施設 (援護寮・福祉ホーム) 見学				
	保健所見学				

1. 参照：医療法人 内海慈仁会 有馬病院 <http://www.arimahp.jp/>